

ノビネチドリ ラン科

Gymnadenia camtschatica (Cham.) Miyabe et Kudo

鳥取県：絶滅危惧 類 (CR+EN)

環境省： -

選定理由 減少顕著，生育環境悪化，採取圧，局限・孤立，希少性。

生態・形態 プナ帯～亜高山帯域に生育する多年生ラン科草本。県内では大山の稜線部付近の草原内や低木林縁などに希産。根は肥厚して紡錘形。茎は直立，やや太く，約30cm。葉は楕円形～長楕円形，やや肉厚で幅広く，長さ5～15cm，縁辺は縮れたように波打つ。花は5～6月，淡紅色，穂状に多数，距は短く湾曲，苞は花より長い。

分布 北海道，本州，四国，九州。

(県内) 大山。

保護上の留意点 採取防止。山頂，稜線付近の自然植生の保護。

